一般マンション借室容量計算書 (深夜電力なし)

負荷一覧

各戸最大契約容量	1	(KVA).	住宅	⋾数		戸				
事務所·店舗等	1	(KVA).	3		(Kw)		(ロット)			
	1	(KVA).	3		(Kw)		(ロット)			
	1	(KVA).	3		(Kw)		(ロット)			
共用	1	(KVA).								
(共用動力負荷)							台数需用率			
	3	(Kw) ×	(台)	×	1.18	×		=	0 Kw	
	3	(Kw) ×	(台)	×	1.18	×		=	0 Kw	
	3	(Kw) ×	(台)	×	1.18	×		=	0 Kw	
							合 計		0 Kw ·	
							需用率			
エレベーター	3	(Kw) ×	(台)	×		×		=	0 Kw	

計算式

(電灯)

 各戸最大契約容量
 ×
 戸数
 ×
 需用率
 +
 事務所等合計
 需用率

 6
 KVA ×
 20
 戸 ×
 0.68
 +
 KVA ×

+ 共用 = 合計負荷

+ KVA = 81.6 KVA · · ·

(動力)

事務所等合計×需用率+ 共用動力負荷合計+ エレベーター×需用率Kw×1.0+Kw×1.0

= 合計負荷

= 0.0 Kw · · ·

上の式 , のいずれかが、50KVA(Kw)を越えた場合は、パットマウントもしくは東電借室の 設置が必要となる。トランス容量の算出方法は下記の通りです。

動力負荷合計

動力負荷の単相換算 0.0 Kw÷ 3 = 0 KVA ···

, で求めた数値によりトランスを決定します。

(Tr = 20,30,50,75,100)

電灯用Tr	KVA ×	台,	電灯用Tr	KVA ×	台
動力用Tr	KVA ×	台			